

ICT を活用した授業のイメージ

教科	総合
単元名	ローマ字をおぼえよう
対象学年	3年
実施場所	パソコン室
ICT 活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <p>ローマ字の母音とアルファベットの関係を学習する。 パソコンのキーボードをつかってローマ字打ちの練習をする。 変換のしかたを知り、短文を作ることができる。</p> <p>授業の流れ</p> <p>① a,i,u,e,o の読み方を知り、子音のつけ方を知る。 ローマ字の表を作成し、読み方を書き込めるようにしておく。</p> <p>② 完成した表を持って、パソコン室に行き、ワードの画面の開き方を知る。</p> <p>③ ローマ字の表を見ながら、母音を打ち込んでみる。</p> <p>④ 同様に、子音をつけていろいろな文字をうつ。</p> <p>⑤ 「あい」など、母音でうてることばの漢字変換の練習をしてみて、いろいろな意味の言葉に変換できることがわかる。</p> <p>ICT 活用のねらいと授業での位置づけ</p> <p>キーをたたき、いろいろな変換をすることで楽しんでローマ字を覚え、また同時にパソコンの開き方や、正しい使い方について触れることができる。</p>
活用する ICT メディア	パソコン (Microsoft Office Word)